

熊本県近代文化功労者一覧(第1回～20回)

回	顕彰年度	顕彰者氏名	ふりがな	出身地	生年	分野	主な功績
1	昭和23年 (1948)	横井 小楠	よこい しょうなん	熊本市	1809	政治	幕末肥後の政治家・思想家。
		北里 柴三郎	きたざと しばさぶろう	小国町	1852	学術	細菌学者。日本の医療行政・教育の基礎作りに貢献。
		野田 寛	のだ ひろし	熊本市	1866	教育	熊本中学校長。「土君子」養成を掲げる。
		友枝 為城	ともえだ ためき	熊本市	1872	芸術	能楽師・喜多流。能の奥義を究める。
2	昭和24年 (1949)	竹崎 順子	たけざき じゅんこ	益城町	1825	教育	教育者。熊本初の私立女学校創設。
		松本 喜三郎	まつもと きさぶろう	熊本市	1825	芸術	幕末の活人形師。
		上妻 博之	こうづま まさゆき	熊本市	1879	学術	植物学者・歴史研究者。県天然記念物の調査・研究。
		山田 隆憲	やまだ たかのり	熊本市	1893	芸術	洋画家。外光派を継承。
3	昭和25年 (1950)	池辺 三山	いけべ さんざん	熊本市	1864	文化一般	ジャーナリスト。朝日新聞主筆。
		徳富 蘆花	とくとみ ろか	水俣市	1868	芸術	小説家。『不如帰』などの執筆。
		嘉悦 孝子	かえつ たかこ	熊本市	1867	教育	教育者。女子教育界の第一人者。
		宇野 廉太郎	うの れんたろう	熊本市	1869	学術	歴史研究者。肥後文化の研究・発展に尽力。
4	昭和26年 (1951)	佐々 克堂	さっさ かくどう	熊本市	1854	教育	政治家・教育者。済々黌を創設。
		犬童 球溪	いんどう きゅうけい	人吉市	1879	芸術	音楽家。『旅愁』の作詞など。
		後藤 是山	ごとう ぜざん	大分県	1886	文化一般	俳人・新聞人。地方文化の向上に努める。
		高群 逸枝	たかむれ いつえ	宇城市	1894	学術	女性史研究者。女性の地位向上に尽力。
5	昭和27年 (1952)	布田 保之助	ふた やすのすけ	山都町	1801	産業	民政家。通潤橋の架橋。
		長野 濬平	ながの しゅんぺい	山鹿市	1823	産業	実業家。蚕業・製糸業の振興に尽力。
		矢島 楫子	やじま かじこ	益城町	1835	教育	教育者。婦人の地位向上に尽力。
		津田 静一	つだ せいいち	熊本市	1852	教育	教育者。海外開拓の先駆者。
		井芹 経平	いせり つねひら	上益城	1865	教育	教育者。熊本の教育発展に尽力。
		徳富 蘇峰	とくとみ そほう	水俣市	1863	文化一般	評論家・歴史家。近代の言論界をリード。
6	昭和28年 (1953)	内藤 儀十郎	ないとう ぎじゅうろう	熊本市	1847	教育	教育者。尚綱女学校創設。
		横井 大平	よこい たいへい	熊本市	1850	教育	教育者。熊本洋学校設立に尽力。
		古城 弥二郎	こじょう やじろう	熊本市	1857	産業	八代郡長。郡築干拓を成功に導く。
		前原 勘次郎	まえはら かんじろう	南関町	1890	学術	植物学者。300種を超える新種を発見。
7	昭和29年 (1954)	竹添 進一郎	たけぞえ しんいちろう	上天草市	1842	学術	漢学者。外交官として国際社会で活躍。
		上塚 周平	うえつか しゅうへい	熊本市	1876	産業	ブラジル移民の指導・発展に尽力。
		高橋 守雄	たかはし もりお	山都町	1883	教育	熊本商科大学長・熊本市長。近代熊本の基礎作りに尽力。
		松田 喜一	まつだ きいち	宇城市	1887	産業	農業技術者。熊本の農業発展に尽力。

※出身地の表記は現都道府県・市町村(令和2年現在)。

※顕彰者氏名は顕彰時の表記。諸説ある場合は、併記している場合がある。

熊本県近代文化功労者一覧(第1回～20回)

回	顕彰年度	顕彰者氏名	ふりがな	出身地	生年	分野	主な功績
8	昭和30年 (1955)	林 桜園	はやし おうえん	熊本市	1797	教育	教育者・思想家。多くの子弟を輩出。
		浜田 玄達	はまだ げんたつ	宇城市	1854	学術	医学者。日本産婦人科学の始祖。
		福田 令寿	ふくだ よしのぶ・れいじゅ	宇城市	1873	社会	医師・教育者。社会事業の尽力。
		松本 清記	まつもと せいき	熊本市	1880	芸術	山鹿灯籠製作の第一人者。
9	昭和31年 (1956)	武藤 巖男	むとう いつお	熊本市	1846	学術	歴史研究、郷土史家。肥後先哲遺蹟編纂。
		塘林 虎五郎	ともばやし とらごろう	熊本市	1866	社会	社会福祉・孤児教育に献身。
		北村 直躬	きたむら なおみ	熊本市	1892	教育	熊本女子大学初代校長。女子教育に尽力。
		堅山 南風	かたやま なんふう	熊本市	1896	芸術	日本画家。現代日本画壇の代表的作家。
10	昭和32年 (1957)	渋江 公木	しぶえ こうぼく	菊池市	1833	宗教	神職・教育者。郷土人士の育成に尽力。
		遠山 参良	とおよま さぶろう	八代市	1866	教育	教育者・九州学院長。青少年育成に尽力。
		久布白 オチミ	くぶしろ おちみ	山鹿市	1882	社会	婦人解放運動家。
		金栗 四三	かなくり・かなぐり しそう・しぞう	和水町	1891	スポーツ	マラソン選手・体育指導者。
11	昭和33年 (1958)	甲斐 有雄	かい ありお	高森町	1829	社会	社会事業家。1900基に及ぶ道標設置。
		伊津野 満仁太	いづの まにた	熊本市	1864	教育	教育者。盲聾学校の創設。
		新穂 登免	にいほ とめ	熊本市	1872	教育	教育者。玉名実践女学校創設。
		松村 武雄	まつむら たけお	熊本市	1883	学術	神話研究者。『神話学原論』等を著す。
12	昭和34年 (1959)	吉田 善門	よしだ ぜんもん	熊本市	1856	スポーツ	吉田司家。相撲道の振興に貢献。
		工藤 左一	くどう さいち	合志市	1864	教育	教育者。合志義塾を創設。
		宇野 哲人	うの てつと	熊本市	1875	学術	漢学者。中国哲学の新分野を開拓。
		伊豆 富人	いず とみと	八代市	1888	文化一般	新聞記者。熊本日日新聞社長を務め、熊本放送を創設。
13	昭和35年 (1960)	井上 毅	いのうえ こわし	熊本市	1843	政治	政治家。明治憲法の起草。
		安香 堯行	あこう たかゆき	東京都	1855	教育	薬学者。熊本薬学専門学校の創設。
		神山 エツ	こうやま えつ	阿蘇市	1870	教育	教育者。裁縫女学校を創設し、女子教育に尽力。
		宇土 虎雄	うと とらお	長崎県	1891	スポーツ	柔道家。体育振興に尽力。熊本近代スポーツの父。
14	昭和36年 (1961)	山田 珠一	やまだ しゅいち	大分県	1865	社会	政治家。熊本市長として発展に尽力。
		百瀬 葉千助	ももせ はちすけ	北海道	1873	産業	農業技術者。阿蘇振興、あか牛改良の基礎作り。
		杉本 彦治	すぎもと ひこはる	熊本市	1842	教育	教育者。私塾涵養斎の創設。
		小畑 惟清	おばた いせい	宇土市	1883	学術	医学者、日本医師会会頭。産婦人科学会に貢献。
		安永 信一郎	やすなが しんいちろう	熊本市	1892	芸術	歌人。歌壇選者として郷土文化向上に貢献。

※出身地の表記は現都道府県・市町村(令和2年現在)。

※顕彰者氏名は顕彰時の表記。諸説ある場合は、併記している場合がある。

熊本県近代文化功労者一覧(第1回～20回)

回	顕彰年度	顕彰者氏名	ふりがな	出身地	生年	分野	主な功績
15	昭和37年 (1962)	鳥居 素川	とりい そせん	熊本市	1867	文化一般	新聞記者。従軍記者として文名を高める。
		山崎 正董	やまさき まさただ	高知県	1872	学術	医学者。熊本医科大学を刷新。
		高野 松山	たかの しょうざん	熊本市	1889	芸術	漆工芸家。蒔絵師として施行を極める。
		荒木 精之	あらかい せいし	南阿蘇村	1907	文化一般	小説家・歴史家・文化運動家。日本談義主宰。
16	昭和38年 (1963)	中原 淳蔵	なかはら じゅんぞう	山鹿市	1856	教育	工学者・教育者。熊本大学・九州大学工学部の初代校長。
		富重 利平	とみしげ りへい	福岡県	1837	社会	写真師。明治時代の熊本を写真に記録。
		田中 栄蔵	たなか えいぞう	東京都	1857	産業	実業家。天草炭田の開。発
		藤井 日達	ふじい にったつ	阿蘇市	1885	宗教	宗教家。平和運動に寄与。
		鈴木 筆子	すずき ふでこ	東京都	1900	芸術	日本舞踊家。鈴木流を興す。
17	昭和39年 (1964)	元田 永孚	もとだ えいふ・ながざね	熊本市	1818	教育	教育思想家。明治天皇侍講・教育勅語起草。
		林 市蔵	はやし いちぞう	熊本市	1867	社会	政治家。民生委員制度の生みの親。
		辺春 はるえ	へばる はるえ	福岡県	1884	教育	教育者。女子教育・社会教育の指導者。
		鰐淵 健之	わにぶち けんし	福井県	1894	教育	教育者。熊本大学長として整備拡充。
18	昭和40年 (1965)	橋本 勘五郎	はしもと かんごろう	八代市	1822	産業	石工。通潤橋・眼鏡橋等多数の石橋架橋。
		松村 辰喜	まつむら たつき	阿蘇市	1868	社会	阿蘇国立公園指定に尽力。
		米光 太平	よねみつ たへい	熊本市	1888	芸術	肥後象嵌・透技術者。人間国宝。
		松本 唯一	まつもと ただいち	栃木県	1892	学術	地質学者。九州の火山学的特徴を明らかにした。
19	昭和41年 (1966)	狩野 直喜	かの なおき	熊本市	1868	学術	漢学者。江戸漢学から離れ、新風を吹き込む。
		村上 素道	むらかみ そどう	愛知県	1875	宗教	僧侶。鳳儀山聖護寺の再興。
		市原 キヨ	いちはら きよ	八代市	1894	教育	幼児教育者。女性の地位向上に奔走。
		川田 栄三	かわた えいぞう	群馬県	1896	産業	銀行家・実業家。地域経済の発展に尽力。
20	昭和42年 (1967)	三浦 晟彦	みうら てるひこ	熊本市	1850	教育	教育者。熊本の初等教育振興に貢献。
		桜間 弓川	さくらま きゅうせん	熊本市	1889	芸術	能楽師(金春流)。生涯を能舞台に終始。
		田中 正行	たなか まさゆき	玉名市	1888	学術	教育者。肥後方言の研究。
		久保田 豊	くぼた ゆたか	阿蘇市	1890	産業	実業家。世界各地のダム建設及び電力開発。

※出身地の表記は現都道府県・市町村(令和2年現在)。
 ※顕彰者氏名は顕彰時の表記。諸説ある場合は、併記している場合がある。